



「ロータリーは
分かちあいの心！」
2007-2008 年度 RI テーマ
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1508 回例会 19 年 11 月 19 日 (月)

海南商工会議所 12:30~

田辺東 RC

12 月 5 日 (水) → 12 月 5 日 (水)

18:00~ 「あしべ」 年次総会

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. ゲスト紹介 りら創造芸術高等専修学校 理事長・校長 山上範子様

4. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 50 名 出席免除会員 1 名
出席率 73.53% 前回修正出席率 77.94%

5. 会長スピーチ

会長 山名 正一

ゲストに「りら創造芸術高等専修学校」の理事長であり校長の山上範子さまにお越しいただきました。先生とは過日お食事をさせていただきましたが、才能の多彩な方で御座います。後ほど卓話をしていただきます。

昨日は、冬の到来を感じさせる寒さでしたが、今朝のニュースでは東北・北陸地方では、寒波が到来し、初雪が降ったようで御座います。

11 月 13 日には地区からの要請事項があり、歴代会長会議を開催しましたところ、ご多忙の中、多数ご参加いただき、ご審議いただきました。結論については先送りとなり会員皆様に発表できる段階では御座いません。ご了承ください。

12 月 25 日には、全国ロータリークラブ野球大会の県予選が田辺市において行われます。甲子園目指してご健闘をお祈りいたします。時間のある方は、応援よろしくお願いいたします。

6. 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC

11 月 22 日 (木) → 11 月 22 日 (木)

12:30~ 熊野古道「大門坂」清掃のため
新宮 RC

11 月 28 日 (水) → 11 月 28 日 (水)

7:00~ 速玉大社境内 「早朝清掃例会」

7. 委員会報告

○社会奉仕委員会 委員長 山畑 弥生君
本日レッドリボンを会員の皆様にお配り致します。レッドリボンとは、HIV 感染者や患者の皆さんへの理解と支援を表す世界共通のしるしです。

12 月 1 日 (土) に世界エイズデーイベントを JR 和歌山駅及びわかちか広場で街頭啓発活動、イベントを行います。ご協力よろしくお願い致します。

本日は、世界エイズデーの支援募金を行います。よろしくお願い致します。

12 月 17 日 (月) の例会後 1:45~3:20 に薬物乱用防止講演会を行います。

主催は海南東ロータリークラブです。対象は、海南市立高校生 70 名 (2・3 年生)、講師は、和 高 優 紀 (わだか ゆき) 先生で、場所は、海南福祉センターになっています。

○ロータリー財団委員会 委員長 深谷政男君
今月はロータリー財団月間です。一人 200 \$ お願い致します。

○海南東 RC 野球部 監督 岩井克次君

11 月 25 日 (日) 田辺のグリーン球場で全国ロータリークラブ野球大会の地区予選が行われます。

午前 7:00 に海南商工会議所隣の農協食品の駐車場に集合して下さい。乗り合わせて行きます。応援希望の人は中西さん又は事務局までご連絡下さい。

8. ゲスト卓話

りら創造芸術高等専修学校

理事長・校長 山上範子様

みなさん、こんにちは。海草郡紀美野町真国宮に今年、開校した学校法人「りら創造芸術学園」の紹介をさせていただき、ご理解とご協力、ご支援をお願いしたいと思います。

「りら」の名称は、こと座 (りら/織姫星) から名づけました。紀美野町は、みさと天文台のあるところで、星がとて



四つのテスト

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294 (海南商工会議所内)

電話 (073) 483-0801 FAX (073) 483-2266

会長: 山名 正一 幹事: 上芝 良造 SAA: 上野山 雅也

もきれいなところ。自然溢れる環境の中、芸術作品の創作を通して「生きる底力」を育み、そして、自分・人・自然とのつながりを感じる「ゆたかな心」を育てていくことを目的としています。

学校は、和歌山の山間部の自然溢れる所にあります。耳を澄ますと、車の音や喧噪ではなく、風の音や川のせせらぎが聞こえ、夜空には満点の星を眺めることができます。じっと座って目を閉じると、心がゆったりとしてきます。そんな自然の中で心ゆたかな学生時代



を過ごしてもらいたい。感性を磨いて自分を表現し、可能性を見つけていってほしい、それを最大限サポートしたい、そう思っている大人が集まって始める学校です。

現代社会に適応する方法を身につけるだけでなく、ビジョンを持って困難を乗り越えようとする根本的な生きる底力を養い、ゆたかな心で人や自然、自分自身の様々な表情を感じる心。また、様々な方法で気持ちを表現し、良い関係（つながり）をつくってもらいたいと考えています。そして、創造芸術とは、物をつくる。頭で想像したものを形にする。何も無いところから、何かを生み出し形にしていく。「創作や創造」というものには、お金で買って手に入れたモノとは全く違う楽しさがあり、発見があり、喜びを体験することができます。ただし、それを味わうには、その過程において自分との葛藤や、何度もやり直す苦しさなど、忍耐を試されることになります。「りら」では、そういった困難を一つひとつ体験しながらも、それを乗り越えていく方法を身につけ、やり遂げることで自分の力になっていくものがたくさんあるということ、実感してほしいと思っています。

「舞台を創造する」ことの中には多くの学びがあります。多感な時期に、仲間とともに創作活動を体験することで、心や身体に様々な刺激や影響を受け、人として大きく成長していきます。「舞台に立つこと」は一見華やかに見えますが、その舞台を迎えるまでには地道な努力が求められます。たった数分のダンス作品にも覚えるまで長い時間がかかり、身体を鍛えなければ思うように踊れません。そして踊りには言葉がない分、身体が言葉となるような表現力や感性も、絶えず磨いておく必要があります。また、舞台には衣装や道具も必要です。衣装を自分達で染め、縫い、大道具や小道具を自分達で創っていく作業も簡単でなく、何度もやり直しながら作っていきます。仕上がった衣装には自分の心と夢が縫い込まれ、協力して創った道具に



は汗が染み込み、大切に扱うことを学びます。

さらに、舞台は演じるものだけでなく、照明・音響・舞台技術などの裏方がいなければ成り立ちません。やってみると、どのポジションも欠かすことができないということが分かり、仲間がいることによって、また助け合うことによって、物事が成り立っているということに気付いていくのです。

一生懸命に取り組み、心を込めて舞台を創り上げ、その後訪れる感動を味わうことで、人は驚くほど変わります。創るという作業には相当なエネルギーを必要とし、自分が心を込めて取り組んでこそ、後に「大きな感動」が味わえます。「感動」は自分が使ったエネルギーに比例するのです。

そんな感動を味わった人は、自分を引っ込めず表に出していくことが、自然にできるようになり、それは次のステップへ進もうとする前向きな姿勢や、「次はもっといいものを創りたい」という積極的な行動へとつながっていきます。感動は人を変え、感動は人を育てるのです。そしてそんな経験を通して、様々な感情を味わうことが、心の栄養となって蓄えられ、それが人生の様々な場面で大きな助けとなり、創意工夫して困難を乗り越えていく「生きる底力」となっていきます。こんな素敵な経験をぜひ学生時代に味わって欲しいと思うのです。なぜなら、この年代は心が柔軟でスポンジのように何でも吸収する時であり、誰もが情熱を持って打ち込めるものに出会いたいと、心の奥で願っているからです。「感動を味わう活動を体験できる学校をつくりたい」、「困難を乗り越え、新しい自分を創造していくための学校でありたい」。それが「りら」の願いです。有難うございました。

ホームページ <http://www.lyra-art.jp/index.html>

9. 次回例会

第 1509 回例会 平成 19 年 11 月 26 日 (月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

10. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

- 桑添 剛君 近所のお姉さん達がネパールに旅行に行き、岩村病院の近くを通ったので、写真を撮ってきてくれました。
- 岡田雅晶君 クロス会コンペでお世話になりました。ワインを堪能しています。
- 吉野 稔君 先週いろいろな事がありました？
- 宮田貞三君 海南納税協会より表彰を受けました。
- 林孝次郎君 //
- 深谷政男君 先週は委員長会議の報告を花田さんにして頂きありがとうございました。
- 塩崎博司君 16日大十バスにお世話になりました。氏子さん達を引率して宇治市の氏神さんに行って来ました。
- 小椋孝一君 山上先生、卓話ご苦労様です。
- 山名正一君 歴代会長会議、ご苦労様でした。